



請、発注者と受注者などらい、課題の抽出や改善を代表に(一社)日本建設業連合会中国支部、広島建設業協会連合会、(一社)広島県土木協会、広島県生コンクリート工業組合、(二社)コンクリートメンテナンス協会などの業界団体幹部、さらにコンサル、補修会社、大学関係者などの参加が内定しており、個人・団体会員も募集する。会費は、通信・会議等を運営する最低限の経費として、個人5000円・団体5万円/年。入会申し込み等は、研究会のHP (<http://www.nfca.jp>) から可能となっている。

## 4月20日に設立総会

### 近未来コンクリート研究会

### 十河氏中心に業種間連携

元広島工業大学教授の十河茂幸氏(写真)が代表を務め、関連業種間の連携によってコンクリート構造物の長寿命化、技術向上を目指す近未来コンクリート研究会の設立総会が4月20日の午後3時から、広島市中区東千田町2-3-26にある同研究会会議室で開かれる。

ひび割れの抑制技術研ていく考え。十河氏は、研究会「RC構造物」会員の皆さんの参考として、個人5000円・団体の延命化技術研究協議会「RC構造物」会員の皆さん、有益な情報を得る「RC構造物の生産性向上」ことができるよう進めたい。上技術研究協議会」の三たい「RC」である。設計と施工、元請と下つに任意で参加しても、なお、メンバーは十河氏